

質問に対する回答について

工事名) 東北自動車道 栗原インターチェンジ工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	交通規制工並びに交通安全要員は実施数量に変更可能と考えて宜しいでしょうか。	監督員が必要と認めた場合は設計変更の対象となります。
2	特記仕様書の 26-26-3 地盤改良工 材料に記載されている設計添加量はロスを含まない数量と考えて宜しいでしょうか。	ご質問の通りです。
3	地盤改良工 (パワーレンダー工法)には特許料は計上されていると考えて宜しいでしょうか。	特記仕様書13「特許に関する事項」に記載の通りです。
4	切土補強土工の削孔長 5m以上の工賃は市場単価を準拠していると考えて宜しいでしょうか。	積算に関する質問についてはお答えできません。積算にあたっては、貴社の計画に基づき必要な費用を計上して下さい。
5	1 か月以上使用するクレーンの賃料は長期割引が計上されていると考えて宜しいでしょうか。	積算に関する質問についてはお答えできません。積算にあたっては、貴社の計画に基づき必要な費用を計上して下さい。
6	割掛け-仮設備工事費-支保工費における施工数量 (空m ³) をご提示ください。	令和5年1月19日掲載回答書の番号7の回答のとおりです。
7	割掛け-雑工事費-構造物水抜穴費において、足場は考慮されているのかご提示願います。	割掛対象表参考内訳書の内容に関する質問は受付けておりません。
8	割掛け-雑工事費-支承アンカーボルト箱抜費における、1 箇所当たりの数量 (m/箇所) をご提示願います。	割掛対象表参考内訳書の内容に関する質問は受付けておりません。
9	割掛け-雑工事費-防護柵ポスト孔費における 1 箇所当たりの数量 (m/箇所) をご提示願います。	割掛対象表参考内訳書の内容に関する質問は受付けておりません。
10	割掛け-雑工事費-防護柵ポスト孔費における 1 箇所当たりの数量 (m/箇所) をご提示願います。	番号9の回答事項と同じです。

1 1	金抜設計書 No. 150 および 151、特記 P. 26 におけるコンクリート構造物取壊し (Type A, Type B) は、機械又は人力の取壊しでしょうか、ご教授願います。	貴社の計画に基づき必要な費用を計上して下さい。
1 2	金抜設計書 No. 156~158、特記 P. 27、交通規制工における、標識およびトラックは貸与または所有でしょうか、ご提示願います。	規制材の貸与は行いません。
1 3	後沢橋 (下部工) 設計図 P19/27 機械式鉄筋定着工法の数量が合計数量と合致しないので、正しい数量をご提示願います。	ご質問の通り、機械式鉄筋定着工法の合計数量に誤りがありました。鉄筋径 D16の $0 < L \leq 1m$ は113 (箇所) になります。なお、交付図書の一部に不備がありましたので訂正致します。
1 4	金抜設計書 No. 30~59、鉄筋挿入工は施工条件 II で実施するというお考えでしょうか、ご提示願います。	貴社の計画に基づき必要な費用を計上して下さい。
1 5	金抜設計書 No. 1~4 道路掘削における土質は土砂 B でお考えでしょうか、ご提示願います。	設計図及び閲覧資料より、貴社の施工計画に基づきお考えください。
1 6	金抜設計書 No. 16、特記 p. 20 構造物掘削 (特殊部 B) における、6) 掘削土を用いた中詰め盛土とありますが、該当する数量をご提示願います。	中詰土の数量は7.84m ³ となります。なお、交付図書の一部に不備がありましたので訂正致します。
1 7	金抜設計書 No. 23 コンクリートブロック積工のブロックは粗面または滑面ですか。また数量 (個/m ²) のご提示願います。	コンクリートブロック材料の仕様については、令和5年1月20日掲載回答書の番号4の回答のとおりです。また、数量については交付図書の通りとなります。

18	<p>金抜設計書 No.161, のり面工図 25, 27, 32, 34 切土補強壁工の図面で、図 25 (Ad8 面積 1.97m²)・図 27 (Ad9~A12 各面積 3.63m²)・図 32 (総面積 181.24m²)・図 34 (Sd1 総面積 40.0m²) となっていますが、それぞれ図 25 (Ad8 面積 1.46m²)・図 27 (Ad9~A12 各面積 3.66m²)・図 32 (総面積 178.24m²)・図 34 (Sd1 総面積 60.0m²) と考えられます。数量の考え方につきましてご教授願います。</p>	<p>ご質問の通り、プレキャスト化粧板数量表に誤りがありました。正しくは以下の通りとなります。</p> <p>設計図 (のり面工) 25/38 Ad8 面積 : 1.46m²</p> <p>設計図 (のり面工) 27/38 Ad9~A12 面積 : 3.66m²</p> <p>設計図 (のり面工) 32/38 合計 面積 : 178.24m²</p> <p>設計図 (のり面工) 34/38 Sd1 面積 : 60.00m²</p> <p>なお、交付図書の一部に不備がありましたので訂正致します。</p>
19	<p>金抜設計書 No. 124, 125 における L 型止水板の加工費は計上されておりますか。計上されている際、価格は見積価格を計上されていると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>積算に関する質問には、お答えできません。なお、積算にあたっては、貴社の計画に基づき必要な費用を計上して下さい。</p>
20	<p>金抜設計書 No. 166~171、特記 P. 30 仮設落石防護柵における耐候性大型土のうは長期(3年)を使用するとお考えでしょうか、ご提示願います。</p>	<p>設計図 (参考図) 11/13に示す通りとなります。</p>
21	<p>金抜設計書 No. 166~171、特記 P. 30 仮設落石防護柵における大型土のうの設置スパン長をご提示願います。</p>	<p>設計図 (参考図) 11/13に示す通りとなります。</p>
22	<p>単価表番号 86~97 の管の掘削深が図面から判断できません。コンサル資料の掘削深 (平均値) を採用しているのでしょうか。そうでない場合、それぞれの掘削深をご教示ください。もしくは、掘削深が判断できる資料を提示ください。</p>	<p>交付図書の通りとなります。</p>
23	<p>単価番号表 98・111・115 集水ます (タイプ A・E・F) に計上されている集水ますの規格名称と数量内訳をご教示ください。</p>	<p>交付図書の通りとなります。</p>

24	地盤改良工（パワーブレンダー工法）で使用する改良材の規格名称をご教示ください。	特記仕様書26-26「地盤改良工」に示す通りとなります。
25	設計図（詳細図）油水分離ます工に記載の数量表（構造物掘削等）の金額は、単価表のどの項目に計上されているかご教示ください。	特記仕様書26-28「油水分離ます工」に示す通りとなります。